

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

MELDIA

2019
AUG. VOL.20

月刊MELDIA VOL.20 2019年6月25日発行(毎月1回25日発行) 第20号 通巻20号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE

障がい者と共に

勤しむ

障がい者と共に

楽しむ

大矢真那による取材

障がい者を応援!

日本農福連携協会 × 大矢真那

布施博による取材 布施博が訊く

大田原市長・津久井富雄 × 布施博

エンターテイメント

バリアフリーフロレスHERO × 高橋奈七永

人気連載エッセイ 障がいのある息子と私

水越けいこの「M size / はじまり」

月刊メルディア
VOL.20

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA GROUP

同じ家は、つukらない。



メルディアグループ

<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

25th
ANNIVERSARY

まだ25年、
これからのメルディア



農福連携

双方の課題解決のための
新しい手法によって
日本の農業と福祉を
高次元で融合し連携する

雇用機会拡大による都市部への人口流失、
高齢化に伴う離農などにより、
後継者や従事者の不足から農家戸数の減少傾向が
加速しているといわれているのが我が国の農業。
地域の課題解決方法の一つとして
農業と福祉を連携させる動きが行われているようだ。
「農福連携」と呼ばれる、この事業を推進しているのが
2018年に設立された日本農福連携協会だ。
農業と福祉の連携によって新しい事業や
地域コミュニティを生み出そうとする同協会の試み、
現状と展望についてを大矢真那が取材した。

一般社団法人日本農福連携協会／東京都千代田区



一般社団法人
日本農福連携協会 事務局
東京都千代田区外神田2-1-4
大京ビル松住町別館401
TEL / 03-5295-0070
<http://noufuku.jp/>



具体的には
どんな試みですか？

「農福連携」でいう「農(業)」と
「福(祉)」の意味を、これまでより
広く捉えていこうという
試みを始めました。



農業と福祉が 抱える諸問題を 両者の連携強化で 解決に導く

大矢 本誌の取材の中で「農福連携」という言葉をよく耳にするんですが、それがどういうムーブメントなのか解説をお願いします。
濱田 「農業」と「福祉」を連携させようという動きのことです。障がいのある人たちが農業生産などに従事することを指します。障がいのある人たちが働いて得られる賃金(賃)を上げたいという話があつて、そこから農福連携という取り組みがスタートしました。
大矢 農作業って全般的に難しそうないメージがありますが？
濱田 もちろん簡単ではありません。それを如何に、どのように福祉と結びつけるか？ という考えの下に行われている取り組みなんです。
大矢 なるほど。
濱田 福祉施設って以前は郊外に建てられることが多かったせいか、そこが農耕地の近くだったということが多かったんですね。福祉施設のい



連

農



Kenji Hamada



一般社団法人 JA共済総合研究所
調査研究部 高齢社会・福祉研究グループ 主任研究員
農林水産省・農林水産政策研究所 客員研究員
「農」の機能発揮支援アドバイザー
一般社団法人 日本農福連携協会・顧問
農業経済学博士 **濱田 健司**さん

Masana Oya



大矢 真那

くつかは近くに農耕地を用意して、そこで農作物を栽培することなどが古くから行われていたんです。施設内や近隣町内の花壇を手入れするとかもありましたし。農福連携の動きが始まる前から、多くの地域でそれに近いことが以前から行われていたんですよ。

様々で、人によって特性が大きく違って来ますよね？ 農作業には仕事の種類が多いので、それぞれの特性や特長に合わせた仕事が見つかりやすいのがあると思います。

大矢 障がいのある人たちは農作業の中のどの部分を担うんですか？

濱田 それは、屋外での作業が多いこともあって、精神障がいのある人たちの心のケアに繋がるといってもいいかもしれません。また、自分で栽培したものも収穫して食べることが出来るという部分では知的障がいのある人たちは達成感を得やすいのではないかと報告もありました。

濱田 一概に「障がい」と言っても、その種類は

大矢 言われてみれば確かにそうです。

二一ズに合わせて千差万別な感じですね。大矢 障がいのある人たちが農作業に従事する利点って何だと思えますか？

濱田 利点はいっぱいありますね。濱田 農作業をするために屋外に出ることが増えるので、地域の人たちとの交流の機会が増えるというシーンも考えられます。

7万人とされています。でも、この人数は64歳以下の人たちの統計数値なんです。ご存知でしたか？

大矢 はい。そうです。て作業を担うことで、日本の農業を支え、地域を支えるということだったと思っんです。

大矢 えっ!? 65歳以上の人は含まれていないということですか？

濱田 「農」の部分でいえば、これからは農業だけでなく、林業や水産業、エネルギー産業など、国と国民を支える事業全般へと目指す先を拡げたいですね。「福」の部分でいえば、障がいのある人たちだけに限らず、高齢者や生活困窮者などの社会的弱者にも焦点を当てて、「農福連携」の役割領域を広げていこうと。

濱田 実は、65歳以上になると呼称が「要介護認定者(※1)」に変わるんです。それに該当する人たちが約640万人いるとされていますから、先ほどの人数と合わせると障がいのある人の数が1500万人以上にもなるんです。

大矢 近い将来に大きな規模になっていくと予想されますが、何か現在、課題や問題など解決しなければならぬことはありますか？

大矢 全人口の1割以上にもなるんですね！濱田 そうなんです。障がいの当事者の数だけでなく、ご家族や身内の人たちなどを含めると「障がいの関係者」は更に増えることになりそうですよね？

濱田 「農」と「福」を連携させるための橋渡しとなる人材が不足していることですかね。農業の部分に言及すれば、農家と福祉施設との間で契約を結んでもらうための仲介者や紹介者が足りないんです。それが課題ですね。

濱田 膨大な人数になります。濱田 だからこそ、「農福連携」でいう「農業」と「福祉」の意味を、これまでより広く

携

福





一般財団法人メルディア

MELDIA

おかげさまで「一般財団法人メルディア」は設立2周年を迎えることができました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2019年6月現在、選考会を経て選ばれた3名の若者に対する支援を行っています。



01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、是非そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

その、一度限りの人生の夢の実現を、メルディアグループの住宅をお求めになるお客様と同じように、障がいのある人、経済的に恵まれない人、多様性のある多くの人たちの人生においても、「夢」を実現していただくための一助となれることを目標に、これからも当財団の社会貢献事業を進めて参ります。

■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
URL <https://meldia.org/>
MAIL org@gf-meldia.com



MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



障がい者を応援

一般社団法人 日本農福連携協会



普段の生活では、障がいのある人と接する機会が少ないのを感じます。「農福連携」の試みは障がいと社会の橋渡しにもなる可能性があることに気付きました。(大矢真那)



農福連携の領域を更に拡大し 将来的には「農福」商「連携」へ

大矢 農福連携協会が現在行っている具体的な取り組みについても教えてください。

濱田 現在の主な取り組みは、農福連携によって生産された農作物などの販売促進と販路開拓ですね。「ノウフクオンラインショップ」を運営して、障がいのある人たちが生産した農産物や加工食品を販売しています。それと、農福連携の普及と啓発のためのセミナーや研修会などもやっています。

大矢 いろいろな活動があるんですね。

濱田 農福連携をより広める意味と、連携の現場に携わる人たちに役立つ情報を発信するための「ノウフクフォーラム」を今年(19年)の9月に開催する予定もあります。

大矢 多くの人たちに農福連携についてを知ってもらう機会が増えますね。

濱田 農福連携に携わる人がこれから更に増えることに期待しています。

大矢 最後になりますが、農福連携協会の今後の展望について聞かせてください。

取材後記

本誌でも何度か取り上げて来た「農福連携」の話題ですが、今回は実際の活動に携わる「中の人」に詳しいお話を聞くことができました。

取材中にありましたが、65歳以上の「要介護認定者(※1)」を含めると1500万人超にも及ぶ障がいの当事者と、膨大な数にも上る障がいに関わる人たちが、これらの人たちを支える「農福連携」は「農業」と「福祉」だけに留まらず、更に先を見据えた「農福商連携」へと進んでいくはずだと濱田さんはいいます。

近い将来、「障がい」という枠組みだけに捉われず、私たち国民全体にも関わる大きなムーブメントとなっていくと確信しました。

取材/大矢真那

濱田 現在は農業と福祉の連携なんですけど、販売など「商業」とも連携した「農福商連携」という形態への移行も視野に入れています。地域の人たちも絡めて「生産・加工・販売」までを連携できたら良いと考えています。

ノウフク ONLINE SHOP

ノウフクオンラインショップ <https://noufuku.shop/>



※1:一般財団法人メルディア事務局より/障がい者福祉サービスと介護サービスについては当財団のホームページ内の「メルディア情報局・challenged navi」で解説しています。 <https://meldia.org/challenged/566/>



栃木県大田原市長 津久井 富雄氏 Tomio Tsukui

津久井富雄(つくい・とみお)／栃木県大田原市長／昭和25(1950)年3月6日生まれ。大田原市農業委員、大田原市議会議員、栃木県議会議員を経て平成22(1999)年4月から現職。趣味は読書。座右の銘は「受けた恩は石に刻めかけた情けは水に流せ」。

津久井 ところで、大田原市としては市内にある福祉施設(福祉事業所)を運営している人たちに協力をお願いして、「福祉のまちづくり」を推進していることと考えると、調査を進めていくなかで、国から交付される補助金をあてにしないで自立運営するという試みが行われていたカフェがあったんですね。事業内容を確認しても、堅実に運営されていて、しかも障がいのある人たちがいきいきとカフェで働いていることもわかりました。



日当たりが良い庁舎内の窓際にはテーブルと椅子が設置されている。「市民に親しまれ、市民が主役である庁舎」というコンセプトが見事に活かされている。

福祉に篤い地方都市・大田原 泣き虫だった市長の熱い思い
 布施 大田原市は福祉関連に力を入れているという印象がありますが？
 津久井 私が政治の道を志した時から「ミニフェスト」として掲げていたことでもあるんですが、ようやく評価されてきたという気がします。
 布施 市長が福祉に着目したのは何か理由があるんですか？
 津久井 私自身、子どもの頃に泣き虫だったからですかね。泣き虫というのは、ある意味で「弱い側の立場」でもあったと思います。「だから弱者の気持ちに分かる」とまで言いませんが、政策方針を

決めたきっかけとしては子どもの頃の泣き虫だった経験が多少影響しているんだと思います。
 布施 そうでしたか。実際、市長となつてからはまず何から手を付けましたか？
 津久井 初めて私が市長になつた当時、「障害者自立支援法」が制定された頃でした。その頃といえば、社会的にも「障がいのある人たちが自身の力で働いていこう」という風潮があつたんですね。でも、私たち大田原市の中では、本当の意味の「自立支援」とは障がいのある人たちのケアを全てやっつてあげることではない筈だという考え方をしていました。
 布施 今はそういう考え方が増えていますか、それを他の市町村に先駆けて考えていた、と。

布施 それが「ヒカリノカフェ」だったというわけですね。先日(2019年4月)、この庁舎内にも出店しましたよね？(行政(市町)の本庁舎の中に福祉事業所が運営する飲食店があるのは県内では大田原市だけ、と聞いていますが、どんな目的で出店公募を行ったんですか？
 津久井 新庁舎は「市民に親しまれ、市民が主役である庁舎」というコンセプトで建設しました。庁舎内に福祉事業所が運営する飲食店を置くというのは、そのコンセプトの一環でもあったわけですね。障がいのある人たちが庁舎内の店舗で就労することによって、更なる社会参画や一般就労移行へと繋がるかもしれないと考えたわけです。一般公募によって出店希望者(社)を募り、各種の提案やコンペなどを経て最終的に「ヒカリノカフェ」さんを選定させていただいたというのが出店に至る経緯です。

布施博が訊く



大田原市長・津久井富雄氏 × 布施博

「知恵と愛のある 協働互敬のまち」を目指す 栃木県大田原市を 俳優・布施博が現地取材!

東日本大震災で被災した本庁舎を建て替え、2019年1月に新庁舎が開庁した栃木県大田原市。
 先の震災を教訓に、十分な耐震性を備えるとともに有事の際には防災拠点とするべく建設された新庁舎は市民を見守るかのようになりつつある。大田原市は「知恵と愛のある協働互敬(きょうどうごけい)のまち」をモットーとして掲げ、障がいの当事者、その家族への福祉サービスを充実させることにも注力している。庁舎の1階には、市内の社会福祉法人が運営する障がいのある人たちが働くカフェが出店している。
 以前に本誌で同市内の福祉事業所を取材したのを縁に、今回の大田原市長・津久井富雄氏と俳優・布施博との対談が実現した。障がいのある人たちに対する地方公共団体の首長としての意見政治家として20年超の経験を持つ津久井氏個人の障がいに対する考えを訊いた。



市民と市職員の評判から計る 行政の取り組みに対する評価

布施 公募の中からヒカリノカフェを選抜した決め手となったのは何ですか？

津久井 ヒカリノカフェの母体となる社会福祉法人が既に市内で2店舗を運営していたこともあって、障がいのある人たちが就労するための見識と経験などのノウハウを持っていたという部分もポイントの一つでした。それと、障がいのある人たちを正しい意味で大切にしている事業所であるというのを私も含め担当部署の職員が強く感じ取れたことです。

布施 ここ(市庁舎店)以外の同系列の店舗も見えてきましたが、そこで就労している障がいのある人たちが実はいきいきと働いている感じが良く分かりますよね。それに何より、コーヒーと食



事が美味しい!(笑)

津久井 私も実際に、下(市庁舎店)で販売されているパンとコーヒーを買ったんですが、とても美味しいんですよ。

布施 庁舎内にヒカリノカフェが出店したことに関して市民の反応はどうですか？

津久井 とても好評ですよ。市民の間でも口コミで評判が広がっているようで来客数が多くて当初の売り上げ見込み額を大きく上回る数字を出しているようです。障がいのある人たちの就業場所を確保するという意味でも、今後は現在のような良好な売り上げ状態を如何に継続していくかということが課題になって来るかも知れないですが。

布施 今日、市職員がコーヒーや軽食を買っているのを何度も見ましたが、市職員たちの評判はどうですか？

津久井 職員からの評判も良いですよ。まだ開店して間もないのかもしれませんが、布施さんがご覧になられたように、毎日多くの職員が利用しているようです。

布施 ヒカリノカフェの存在を既に知っていた来庁者だけではなく、ここに来て初めて障がいのある人たちが働いている店舗なんだというのを知った人もいると思うんですが、その人たちの反応はどうですか？

津久井 特に問題ないのではないかと分析しています。以前から市内でカフェを運営されてい



布施博 Hiroshi Fuse

協働互敬とは「同じ目的のために対等の立場で協力して共に働く・お互いに相手を敬う」だ。この四字熟語に津久井氏の信念が表現されている気がする。(布施博)

障がいへの理解を深めること 容易でないが誰かがやらねば

布施 「障がいに対する理解や認識の地域差が大きい」という話しを耳にしたことがあるんですが、なぜ地域差があるんだと思いますか？

津久井 これは私の個人的な意見ですが、未だに「共生」という意識が低い地域が存在するからなのかもしれません。「誰かが困った時には助け合う」というのは理想論なのかもしれないですが、誰でも年齢を重ねて歳を取っていくもので、歳を取ることでも何らかの事が起きる可能性があるわけですね。自分かもしそうだった時のことを想像すれば、「お互いに支え合う」という意識が

持てるはずだろうと思いますが。

布施 意識を改革したり、浸透させていくのは時間とコストが掛かりますよね。

津久井 容易ではありません。誰かが指揮して障がいに対する理解が必要だということを示していかなければならないだろうと思います。それは「障がい」に限らず、これから日本が直面する「超高齢化社会」を迎えるにもあたって、行政がやっていかなければならないことなんだろうと思います。障がい・健常の垣根を取り払うこと、年齢や性別に拘ることなく、誰もが人としての尊厳を保つて生活できる社会を実現していく旗頭となるのが私たち行政の使命であると思います。

ること市民への知名度は高いですし、地域の人たちの理解や地域への親和性という部分も含めて、とても良い形で運営がなされているからだと思います。「障がいのある人たちに優しいまちづくり」を標榜している大田原市としては、それを実現できているという証しでもあって嬉しく思います。

布施 大田原市に限らず、どこでも同じような取り組みが行われれば良いんですけどね。

津久井 大田原市のこの取り組みを市民も誇らしいと感じてくれるだろうと思っています。



取材後記

これまで各地で取材をするうちに地方公共団体の首長の話を聞いてみたいと思っていた矢先だったので、対談が楽しみでもあった。

新装された庁舎内に福祉事業所が運営する飲食店を誘致した意味、そして同市が標榜する「協働互敬」の意味と信念を津久井市長に訊けたのには意義があった。

「泣き虫」だった津久井少年は後年、政治家を志した。行政サービスの本質とは市民側、また弱者側の視点で物事を見て・考え、推し進めることが重要なことを知っていたのだろう。

取材/布施博



栃木県大田原市
<http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



聴覚に障がいがあった両親 奇縁が重なったの団体運営

高橋 もちろん佐藤さんとは以前からお付き合いがあつて、プロレスの試合も見せて頂いているわけですが、改めて伺います、そもそもどういった経緯でバリアフリープロレスを手掛けるようになったのでしょうか？

佐藤 両親が聴覚障がい者で、私は小学校に入る前から手話を覚えた、そんな家庭環境だったんです。それで父が、アントニオ猪木さんに憧れてプロレスラーになりたいと思っていたんですけど、猪木さんが新たに立ち上げた「新日本プロレス」(※72年1月設立時)の立ち上げ当初の入門生だったんですね。父には障がいがありましたから、入門には反対意見もあつたようですが、当の猪木さんが「面白いじゃないか」と入門を認めてくれたといえます。でも、練習中にケガをしてしまい、結局はデビューを果たせませんでした。でも、夢を抱えたまま自主トレは欠かさず行っていたんです。

高橋 では、お父様のことがあつて「障がい」とプロレスが身近にあつたの？

佐藤 ええ、それが僕が生まれる前の話なんです。やがて僕がたまたまプロレス関係のスポンサーをしている会社に勤めるようになりまして、



それ以来プロレスの仕事やプロレスラーの方たちと関わるようになったんです。その噂を聞いた障がい者プロレスをやっている人たちから、「佐藤さん、手伝ってくれないませんか」というお話を頂いたんです。それがそもそものきっかけといふことになりました。

高橋 成るべくして成つたというか、まさに「縁」を感じるエピソードですね。

佐藤 はい。そして10年2月20日に新木場の1stRINGという会場で聴覚障がい者によるプロレス団体の旗揚げをしました。父も選層になってようやくプロレスデビュー



女子プロレスラーであり、株式会社SEAdLINNNG代表取締役である高橋奈七永さんのコスチューム姿。女性では最高峰のベルト保持者。



以前から交流はあつたものの、改めて団体の成り立ちを聞く高橋さんも興味津々。

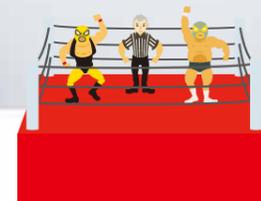
ができました。ところが、ある試合で首を痛めて入院し、精密検査で他の病気も見つかつて、16年に65歳で他界しました。父が看板レスラーだったので、団体の継続は難しいと思つていたので、追悼興行で団体の趣旨に共感して頂いた大仁田厚さんに友情参戦して貰つたこともあつて、結果、興行は大成功に終わったんです。

高橋 それによって、継続のメドも立つたということですか。

佐藤 ただちょうどこの頃、興行自体は「聴覚障がい者による聴覚障がい者のためのプロレス」として行われていたので、一方で僕としては興行の在り方をもっとバリアフリーにできないか、ということも考えていたんです。どんな障がいがある人でも楽しめるプロレスにしたかった。それで16年8月に「バリアフリープロレ



障がいがある人でも
楽しめる
「バリアフリープロレス」



バリアフリープロレスHERO
GPSプロモーション株式会社

佐藤 剛由さん



女子プロレスラー
株式会社 SEAdLINNNG

高橋 奈七永さん



一切の障がいの壁を越えたプロレス 「HERO」運営に関わる親子の夢

映像制作や各種プロモーションを手掛ける「GPSプロモーション株式会社」は、世界で唯一の、あらゆる障がいがある人でも楽しめる「バリアフリープロレス」の興行も手掛ける。代表取締役の佐藤剛由さんに話を聞けば、プロレスラーである佐藤さんのお父様が聴覚障がいにより、レスラーになる夢を諦めかけた経緯があつたという。団体設立から運営の実際について、以前より佐藤さんと交流のある、女子プロレスラーの高橋奈七永さんが聞いた。





佐藤さんの語るバリアフリープロレスの意図に高橋も改めて共感。今後の協力を約束して取材を終えた。

障がいの有無に関係ない 真のバリアフリー実現が夢

高橋 今後の課題等、お聞かせ下さい。
佐藤 海外には聴覚障がい者のレスラーが何人かいて活躍しているんですが、その彼らを一堂に集めて興行を打ちたいと考えています。
高橋 それは楽しみです。
佐藤 それと、私たちは障がいの有る・無しに関わらない「バリアフリー」を掲げてワールドワイドな活動ができればと考えているんですが、現実にはなかなか難しいですね。それから、どうしてもボランティアを含めたくさんの人を会場に配置しないといけないので、費用面も含めて通常の興行より負担が大きいという問題もあります。そういう所に難しい面があるというのが現状です。
高橋 なるほど。
佐藤 でも、いずれにせよ、広がり盛りに上がります。

各種障がいがある方に対し 様々な工夫が施された会場

高橋 実際の興行ですが、私は何度か観に行っているのですが、観たことがない人に向けて実際にどんな感じで試合(興行)をしているのか説明をお願いします。
佐藤 まず最初に、開場時に視覚障がいのある来

場者がリングの上で選手の体に触れたりリングの形を確認できる「体験コーナー」を催しています。リングは四方が3本のロープで囲まれているので、マスクの選手のマスクは触るとこんな感じが、鍛えている選手の体はこんな感じが、触って実感して頂きます。そして、試合会場では、聴覚障がいのある観客のために、リングの4方向に手話通訳者が立つて通訳をし、聴覚障がい者のお客様が見て楽しめるように完全字幕付きのスクリーン映像を流しています。視覚障がい者に無料のラジオを貸し出して、実況解説をそこに流しています。「何々選手が南の方から赤い花道を通り入場してきます」といった具合に実況解説しています。



高橋 試合をするレスラーたちにも、普段よりアクションを多めに入れてもらうようお願いします。高橋 それは同じプロレスラーとして分かります。より多くの方にどうやって楽しんでいただけるかみな考えますよね。バリアフリープロレスということなら、それにだっつて対応したいですね。

を得る中で、障がいがあるレスラーが一般の団体のベルトに挑戦してチャンピオンの座を獲得出来るようになるのを目指しています。もちろん難しいことではあるけど、そういう人だからこその人が持っている「何か」で試合を観に来てくれた人たちに力を与えられるんじゃないかと思うんです。
高橋 それが実現したら素晴らしい！
佐藤 来場されたお客様が、健常者とか障がい者とかの区別なく、ファンとして友好を深めてSNSなどで交流をしているんです。そういう場ってあまりないですから、嬉しく思います。
高橋 ファン同士の交流は興行側としても嬉しいですね。ベルトの獲得に関しては、障がいのあるプロレスラーがメジャーのベルトを取るようなことがあったら、真の意味でバリアフリーが実現されるわけですから、夢がありますよね。プロレスラーって、観てくれる人たちに夢や勇気を与えられる存在だと思っんです。もちろん私もその部分に憧れてプロレスラーになったわけですから。今後、私にも何か協力できることがあれば、と考えています。
佐藤 ありがとうございます。



GPS プロモーション株式会社
代表取締役
佐藤 剛由さん
Takayoshi Sato



SEAdLINNNG プロレスラー
高橋 奈七永さん
Nanae Takahashi

1978年12月23日生。現在、2015年8月に旗揚げしたSEAdLINNNG所属。15歳の時に女子プロレスリングに憧れ、アニマル浜口道場から、1996年に全日本女子プロレスリングで女子プロデビュー。05年の全女解散まで所属した。女子プロ界最高峰ベルト獲得者。タレントとして歌手活動もこなす。





はじまり

水越けいこ連載

20



シンガーソングライター
水越 けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を行っている。

前髪を整える「はじまり」は 確実に成長を続けている証し

ダウン症の息子・麗良(れいら)は、この6月で27歳になりました。こうして息子が誕生日を迎えられたのも、周囲の人たちがサポートしてくれたお陰だと思えます。到底、私一人の力では無理だったかもしれません。

就労支援事業所に通うようになった数年前から、出かける前の身だしなみを気にするようになった。私も。

息子が一番気にするのは前髪です。額を出すヘアスタイルが嫌なようで、出掛ける前には鏡の前で髪をスタイリングを欠かしません。それを知っている私は、時々ふざけて息子の前髪を横に流して、額が出るようなスタイリングをすることがあります。これをやると「ママ！ 変だからやめて

よ！」と抵抗されています。

この出来事を知人の男性に話したら、「若い男の子は前髪がとても気になるものなんだよ。母親は分かってくれなよ」と言われました。

息子が髪型の次に気にするのは服装です。朝、その日に着るものを楽しみながら決めてくれるのを良く目にします。日によってはスーツとネクタイを着用することもあって、その時は鏡の前で自身の姿を確認しながら、「大丈夫かなあ？」などと独り言を交えながらの入念なファッションチェックを欠かしません。

翌日の予定を伝えると、「どの服を着て行くのかな」などと、TPOに合わせて服装に気を使う様子を見せることも多くあります。

これだけなら、男の子がいる家庭ではごく普通なワンシーンであると思いますが、こんな些細なことにも息子の成長を感じることができて、

素敵な経験と時間を得られる 人との出逢いは偶然の産物

息子と同じダウン症のある人たちが街中で見かけると、何だか胸がキュンとしてしまい、とても愛おしい気持ちになります。

年齢に関係なくダウン症の人たちは誰もが穏やかそうで、表情もとても優しくそうです。その人らとすれ違う度に思わず手を振って挨拶してしまつことも多々あります。

先日の事。息子と私とで電車に乗って出かける用事があり、その時に電車の中で向かい側に偶然座った親子の姿が目に入りました。4〜5歳くらいのダウン症の女の子とお母さんの2人連れでした。そのお母さんは私たちの姿を見つけるな

り、素敵な笑顔で会釈をしてくれたので、私もそれに返しました。

女の子はとても可愛らしく、息子もその子に親近感が湧いたようで、「あの子、可愛いね！」と、とても嬉しそうでした。

ある乗り換え駅で多くの人が電車を降り、車内が空いた時に、その女の子が息子の前に歩み寄って来て、手に持ったぬいぐるみを見せてくれました。「可愛いぬいぐるみだね」などと言葉を交わしていると、その子のお母さんが「男の子なのに、ぬいぐるみが大好きで片時も離さないんですよ」と恥ずかしそうに言いました。

ここで「えっ!?」と気付きました。息子も私も女の子だと思っていたのに、実は可愛い男の子だったのです。まさか男の子だとは思っていませんでした。私たちはとても驚いてしまいました。

そういえば、うちの息子も幼い頃には女の子と間違えられることが多くありました。息子は優しいような顔立ちであったのと、私が自身のために買ったTシャツを息子に着せて楽しんでいたり、といったことが理由があるかもしれません。

電車の中でお会いした親子は、「これから映画を観に行くところなんです」と言い、「つい何日前にも同じ映画を観たばかりなんですけどね」とも言っていました。お子さんの強い希望で、再び同じ映画を観ることになって出かけて来たそうです。

私たちは先に電車を降りたので、偶然出会った

とても嬉しいのです。

髪型や服装を気に掛けるというのは、色々な意味で「余裕」がないとできないことだと思います。身体が健康で、精神も心豊かに安定していなければ余裕は生まれません。息子が髪型や服装を気に始めたということは、身体も心も安定してきている証拠でもあると思います。

まだ身体が弱かった幼少の頃の息子からは現在の姿は想像さえできませんでした。障がいのある子どもを育てる新米ママだったその頃の私に今の息子の状況を伝えることができたなら、さぞ驚き、そして喜ぶことだろうと思います。

同年代の男の子より成長は遅いかも知れませんが、着実に、そして確実に、息子は成長しているのだと思うと、とても感慨深いです。

これからも日々を穏やかに過ごし、楽しい人生を送って欲しいというのが母の願いです。

この親子と接した時間は僅か10分にも満たなかったと思います。でも、なぜかこの短い時間で心が満たされて、とても親密になったような気さえしました。それは、どちらの子どもにもダウン症があり、しかも女の子と間違えられる・間違えられたという共通の経験があったせいだとも思えます。

「時間」は「偶然」をもたらすことが多くあります。今回は、電車の中で偶然に出会った親子とのエピソードを書かせていただきましたが、私のファンでいてくださる多くの人たちが私の音楽と出会ったきっかけも「偶然」だったかも知れません。こうした偶然に得られた出会いから生まれた経験を、これからも大切にしていきたいと思っています。



水越けいこ「僕の気持ち」絶賛発売中!





社会福祉法人
エルム福祉会
栃木県大田原市



福祉事業所がカフェの運営に
乗り出した目的の一つは
障がい者が地域の人たちと
触れ合う機会を増やすこと

「布施博が訊く」の中に登場した
「ヒカリノカフェ」を運営しているの
が、大田原市内に拠点を置く社会
福祉法人エルム福祉会だ。

同法人が展開する多様な福祉事
業の中でも特に周囲からの評価と
評判、全国的な知名度が高いのがカ
フェの運営部門だという。

廃校になった木造の小学校を丸
ごと利用した店舗、行政庁舎内に
置かれた店舗など、他に類を見な
いユニークな営業スタイルが耳目を
集め、比例してメディアへの露出度
も高い。

そもそも、事業としてなぜカフェ
の運営を選んだのか？ 就労支援
施設としての役割はどうなってい
るのか？ などを運営者らに布施
博が訊いた。



カフェの多様な業務を通して
各々の特性と特長を見い出す

布施 ここ（ヒカリノカフェ）蜂巣小珈琲店へは開
店時間前に到着したんですが、開店前から多くの
お客さんが並んでいて、ほぼ全席が開店時間と同
時に埋まるような感じでした。

高秀 廃校を利用したカフェということで今回
の取材のようにメディアに多く取り上げて頂いて
いるお陰ではないかと思えます。

布施 同行している編集者に聞いたんですが、ド
ラマの撮影にも使われたとか。修繕して改築もさ
れているとはいえ、昭和初期に建てられた小学校
をそのまま残しているんだから貴重ですよ。な
そりゃあ、口ケにも使われますよ。

川上 はい。廃校になった小学校を改築してカ
フェを営業しているという珍しさも、そこで障が
いのある人たちがスタッフとして働いているとい
う部分で注目度が高いんだと思えます。

布施 えっ!? 僕らを接客し
てくれた子（ホールスタッフ）
は障がいのある人だったの？
こう言っただけ失礼だけれど、
接客態度だけを見ていたら障
がいがあることに全く気付か
ないくらいですよ。

川上 今はそう言われること
も多いんですが、開店当初は



お客さまに満足して頂ける接客は出来ていな
かったと思います。障がいのあるスタッフそれぞ
れが努力した結果でもあるし、指導した職員の尽
力があつたからこそだと思います。

布施 そもそもなぜカフェを運営することを選
んだのですか？

高秀 以前は、他の福祉事業所のように「作業所」
を運営していて、部品の組み立てなどの下請け作
業をやっていたんですね。でも、下請け作業って、
元請けが受注する仕事量や景気に左右されるこ
とが多々ありました。利用者さんたちが安定して
工賃を得られるように「作業所を運営する以外の
こともやってみよう」という考えが私たちには以
前からありました。

川上 カフェには、料理や菓子を作ったり、コー
ヒーを淹れたり、接客したり、と多様な業務があ
ります。それらを各々に経験してもらって、こ
ろ、どういった作業に対して適性があるのかとい
う特長であるとか、どう教えればスキルが上がって
いくのかなどが分かって来るんですね。将来、一般
企業への就労が決まった時に「この子の特長はこ
うですよ」って就労先に伝えてあげることができ
ると思うんです。

高秀 作業所っていうと屋内で黙々と作業をす
ることが多いんです。カフェのスタッフとして働
くことで、地域の人たちと触れ合う機会が増える
だろうなという期待もありました。

布施 収入（工賃）も得られて、外部の人ともコ
ミュニケーションを取る機会が増えるって、一石二
鳥じゃないですか。

川上 それ私たちの狙いでもあるんです。



社会福祉法人エルム福祉会
栃木県大田原市中田原 381 番地 1
TEL / 0287-22-8011
http://elm-fukushikai.com/



※正式表記は「hikari no café」ですが、文字レイアウトの都合上、本文中では「ヒカリノカフェ」と表記しています。





高秀 昔だと校庭を開放して地区対抗の運動会が開催されたり、時には盆踊りの会場として利用されたりなど、学校というのが地域の拠点だったはずなんです。その拠点だった場所に障がいのある人たちが就労する施設(カフェ)を作れば、地域の人たちがそこを訪れる度に障がいのある人たちと触れ合う機会が増えて「障がい」に対する理解が深まるのではないかと考えました。布施 ここだけじゃなくても、もしも「生徒が少なくなったら廃校になりますよ」と言われても、地域の人や卒業生にとってみれば「できれば残しておいてもらいたい」という気持ちになるはずだよ。川上 かつての蜂巣小の卒業生がここ(ヒカリノカフェ)で同窓会を開いたことがあります。それと、卒業記念に埋めた「タイムカプセル」を開封するイベントを開催した卒業生の人たちもいました。布施 そう聞くと、残念ながら一旦は廃校となってしまうものの、地域の拠点としての機能だった



布施 取材前にランチを食べたんですが、素材が新鮮で、何しろ美味しい。お客さんのほとんどがランチを注文していましたね。川上 用意している数がすぐに売り切れになるくらいの人気なんですよ。布施 ランチと言っても、メニューのバリエーションが豊富ですよ。川上 ランチに限らず、メニューを開発する時はいつも、安心で価値のある素材を使用した美味しいものをお客さんに提供したいと心掛けています。高秀 来店されるお客さんに高価値な商品を提供しつつ、利用者(障がいのあるスタッフ)さんたちにはきちんと工賃を払えるような価格設定にしています。布施 すごく懐かしい雰囲気の小中学校の中で美味しいランチを食べられるっていうんだから人気

なのは当たり前な気がするよね。この木造校舎ってというのがすごく良い感じだし。川上 布施さんが小学生の頃の校舎って、こんな感じでした？布施 いやいや、僕は東京出身だから小学校も鉄筋コンクリートの校舎でしたね(笑)。でもね、「昔の小学校」って聞いて皆がイメージするのは、こんな感じの木造校舎でしょう？そもそも何で廃校になった小学校を改築してカフェにしようと思ったんですか？高秀 ヒカリノカフェ本店の運営が軌道に乗って来て、障がいのある人たちが就労する場所をもっと増やしたいと思っていました。その頃に「蜂巣小学校が廃校になる」という情報があって、調べてみると「無償で貸し出すので誰か利用しませんか？」ということだったのが分かったんです。川上 最初は「見るだけ」のもりで来てみたんですけれど、この雰囲気と佇まいを見て借りるのを決めてしまいました(笑)布施 以前、本誌の取材で「学校」という場所に福祉事業所を作ることの意味があった」というお話をされていましたよね？川上 「学校」というのは「学ぶ場所」でありまして、地域の人々が愛している場所、共通の記憶がある場所だと思っんです。障がいのある人たちがそういう意味のある場所で就労をしながら将来自立するための「学び」を得ることに意味があるのではないかと考えたんです。高秀 「廃校になった小学校をリノベーションしたカフェ」というだけでなく、「そこで障がいのある人たちが働いている」という認知が高くなったのは嬉しいですね。布施 それにしても、こういうカフェだけじゃなくて、多くの福祉事業を大田原市周辺で展開している理由はなぜですか？高秀 地域のニーズに合わせた事業展開をしているというか、今(現在)を支援するだけでなく、障がいのある人たちが将来的には自立して地域の中で暮らして行くにはどうすれば良いのだろうか？ということも考えながら運営している。た事業が増えたという感じです。川上 「ひとつの社会福祉法人にトータルでケアを依頼したい」と考えておられる利用者やそのご家族が多いんです。そのニーズに可能な限り応えた「切れ目のないケア」をしていきたいと思った結果だと思います。布施 もし今後、「こんな福祉サービスが欲しい」という声の利用者から挙がったとしたら、それにも応えていくつもりですか？高秀 障がいのある人たちが日常生活を送る上での困り事や支障などがあつたとしたら、可能な限り解消してあげたいという気持ちをこれからも常に持つていきたいですね。

取材後記

「廃校となった小学校を利用したカフェ」という部分に注目が集まりがちだが、本当に注目すべきは「障がいのある人たちが働いている」という部分なんだろう。福祉事業所が飲食店を運営している例は他にもあるが、障がいのある人たちに就労機会を作ってあげたいという気持ち以上に、「その先」を見据えた運営方法には希望と未来が詰まっていると感じた。川上「コーヒー好きを自負している僕はコーヒーに對しての評点は厳しい。でも、このカフェで提供されているコーヒーは「障がいのある人たちが淹れた」という加点をせずとも素晴らしい味わいだった」と評して筆を置きたい。

取材／布施博

※正式表記は「hikari no café」ですが、文字レイアウトの都合上、本文中では「ヒカリノカフェ」と表記しています。



hikari no café 本店
栃木県大田原市本町 1-2701-23
TEL / 0287-23-2227
http://www.hikarinocafe.com/honten/



hikari no café 蜂巣小珈琲店
栃木県大田原市蜂巣 295
TEL / 0287-54-2255
http://www.hikarinocafe.com/hachisu/



社会福祉法人 エルム福祉会
hikari no café 施設長
川上 聖子さん
Shoko Kawakami

社会福祉法人エルム福祉会
理事／統括本部長
高秀 伸也さん
Shinya Takahide

布施 博
Hiroshi Fuse

つむぐ

～こえをきく～



取材・文 渡邊 希望 脚本家・俳優

1988年神奈川県生まれ。大学時代に現代小説を専攻。2015年に「劇団ショートホープ」を立ち上げる。俳優・脚本家だけでなく、演出家としても活躍し、音響も手掛けるなど、多岐に渡って才能を発揮する。ハイペースで脚本&演出をこなし、その舞台はいずれも好評と人気を博している。

栃木県大田原市の新庁舎内にオープンした「ヒカリノカフェ」大田原市庁舎店」。

ここは、以前に私が取材に伺った「ヒカリノカフェ蜂蜜小珈琲店」の姉妹店にあたります。同カフェ系列の全店舗では障がいのある人たちがスタッフとして大勢働いています。

てくれました。満面の笑みを浮かべながら返答する彼女の表情は「働くことの楽しさ」を忌憚なく語っているのが如実に分かりました。

室井さんは仕事をするのは楽しいと言いますが、大変だと思うことが一つあるのだとか。それは通勤のこと。自身の周囲にゆっくりと大きな円を描くような身振りをしながら「市内巡回バスに乗って通勤しているんですけど、朝(出勤時は数分で到着するけど、帰り(帰宅時)はぐるぐると回って帰らなきゃいけないので40分も掛かるんです」と答えました。「それは大変だね」と私が言うとう、「おかしいですよね？」と本当におかしくて堪らないかのような屈託のない笑顔で彼女は言葉返してくれました。

室井さんの趣味はTVゲームだといいます。現在プレイしているゲームの内容、攻略方法、楽しさなどを身振り手振りを交えた明るい笑顔で解説してくれたのがとても印象的でした。

限られた時間の中で色々な話をしましたが、室井さんは終始笑顔を絶やさず、時には周囲の人たちにも微笑み、それにつられて私はもちろん、同行した編集部員やカメラマンなども笑顔を浮かべるような雰囲気になっていました。

施設長の川上さんの「いつもニコニコしていて」という評が控えめな表現だったのではないかとさえ思えたくらいでした。

気持ちが良いくらいに彼女の快活さを初対面の私を感じたくらいですから、来店するお客さ



人を笑顔にするための条件はいつも自分が笑顔でいること

19年11月に完成したばかりという大田原市庁舎に足を踏み入れると、すぐに「ヒカリノカフェ大田原市庁舎店」がありました。テイクアウト専門のカフェですが、購入した商品が店舗前にあるロビースペースで飲食することが可能になっています。

お客さんに好評だという「ヒカリノブレンド」を店舗前のテーブルで飲みながら今回の対談相手を守っていました。自家焙煎した珈琲豆を使用した「ヒカリノブレンド」は、店名を冠されているだけあって、「ヒカリノカフェ」が持つコンセプト「優しさ」に溢れた薫り高い美味しいコーヒーでした。

今回お話を伺うのは同店で働く室井恵(むろい・めぐみ)さん。06年から系列店で働き始め、新店舗開店に伴ってオープニングメンバーとして選ばれたといいます。

「いつもニコニコしていて明るい子(ヒカリノカフェの施設長・川上さん)

川上さんが評する通りの女性でした。

室井さんは普段、この市庁舎店で働き、市庁舎が閉庁となる週末や祝日には同店も休業となるために系列の別の店で勤務しているそう。

ヒカリノカフェでの仕事について聞いてみました。彼女は「すぐさま」とても楽しい」と返しました。

「室井さんがここ(市庁舎店)に異動になってからも、彼女に会うためだけにここへ来店される常連のお客さんもいる(川上さん)

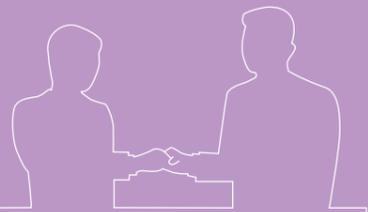
常連さんたちに人気の理由も、彼女が持つ明るさと快活さに起因するものなのでしょう。

室井さんには障がいがあります。言葉が少し不明瞭な箇所はありますが、彼女の笑顔と明るさという最大の特長をもってすれば、障がいがあることなど、きつと取るに足らない最大の魅力となることでしょう。

そんな室井さんですが、小中学生の頃は、どちらかというと「割と大人しいタイプだった」と言います。しかし、高校へ進学して気の合う仲間が出来たことで「はじけた」のだとか。高校での経験がどれほど楽しかったかを語ってくれた室井さん。高校で過ごした日々が、今の室井さんの特長を形成する一因になっているのではないかと思います。

対談を終え、ふっと一息ついた時に私はとてもすっきりとした気持ちになっていたのです。その理由は言うまでもなく、対談中に「いっぱい笑った」ことで癒されたからでしょう。常連さんたちが足しげく通う理由もそこにあるからなのではないかと思えました。





障がい者と家族の法律問題

相続の始まり方



表参道パートナーズ法律事務所
弁護士／安部 晃平

1986年福岡県出身。2012年上智大学法科大学院修了。2013年弁護士登録。2016年より現職にて、中小・ベンチャー企業の労務管理、訴訟を中心に、各種企業法務を取り扱う。表参道パートナーズ法律事務所所属。

相続が始まらない場合とは？ 「相続放棄」と「限定承認」

前回までは、相続が始まった場合に、誰が相続人になるのか、どのように相続されるのかというお話をしました。

それでは、そもそも相続とはどうすれば始まるのでしょうか。今回は、相続の始まり方についてお話ししたいと思います。

法律では、「相続は死亡によって開始する」と規定されています。これは、相続される人が亡くなれば、亡くなった瞬間に自動的に相続が開始するということを意味しています。

これにより、相続が始まるためには特別な手続は必要ありません。もちろん、誰が相続人であるのか、それぞれがどのように財産を受け継ぐのか

という問題は生じますが、観念的には何の手続をせずとも、相続される人が亡くなった瞬間に相続は始まっているのです。

しかし、誰もが相続によって財産が増えるわけではありません。相続により受け継がれる財産の中には、プラスの財産（預貯金や不動産等）もあれば、マイナスの財産（借金等）もあるからです。

そこで、死亡と同時に始まる相続から逃れられる方法はないのでしょうか？ これについて、法律は「相続放棄」と「限定承認」という二つの方法を用意しています。

相続放棄とは、その名の通り、相続により生じる一切の財産の承継を放棄して、相続人の地位から離脱することです。相続放棄をすると、その人ははじめから相続人ではなかったものとして扱われます。そのため、他の相続人の相続分が増えたり、それまで相続人でなかった人が相続人に

繰り上がったりします。

相続放棄をするためには、その人が自分のために相続の開始があったことを知った時から3ヶ月以内に家庭裁判所に申述（※）しなければならぬことがポイントです。

一方、限定承認とは、相続により得られるプラスの財産の範囲内でのみマイナスの財産の支払いをするというように、限定的に相続を受け入れることです。相続が始まった時点でプラスの財産とマイナスの財産のどちらが多いか分からない場合等にメリットがあります。

ただし、限定承認は、相続の開始があったことを知った時から3ヶ月以内に、相続財産の一覧を



※申述／書面や口頭によって申し述べる（弁論すること）

作成して家庭裁判所に提出しなければならなかったり、相続人が複数人いる場合は全員でしなければならなかったりと、手続が面倒であるため、あまり利用されていないのが現状のようです。

相続を止められない場合 単純承認になってしまう行為

以上が、相続を（全部又は部分的に）止める方法です。しかし、これからお話することが起きた場合は、もはや相続放棄や限定承認はできなくなってしまうのです。それが、単純承認のお話です。

単純承認とは、その名の通り、相続を受け入れる（承認する）ということですが、一度単純承認すると、その後は相続放棄や限定承認をすることができなくなります。

もっとも、相続を受け入れるかどうかは、本人が心の中で思っているも外からは分かりません。そこで、法律は、相続人がある行為を行った場合には単純承認したものとみなすという方法をとっています。



ます。

単純承認とみなされる行為とは、次のとおりです。

- 1 相続人が相続財産の全部又は一部を処分したとき。
- 2 相続人が相続開始を知った時から3ヶ月以内に限定承認又は相続の放棄をしなかったとき。
- 3 相続人が、限定承認又は相続の放棄をした後であっても、相続財産の全部若しくは一部を隠匿し、私にこれを消費し、又は悪意でこれを相続財産の目録中に記載しなかったとき。

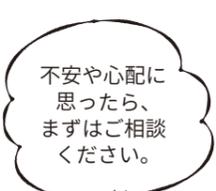
①が単純承認としてみなされるのは、相続財産を処分するという行為は、相続したことを受け入れるという意思を推認できるからです。例外もありますが、ここでは割愛します。

②は、限定承認や相続放棄ができる期間内にこれらの手続を行わなかったため、もはや単純承認の道しか残されていないということです。

③は、限定承認や相続放棄によってマイナスの財産から逃れながら、プラスの財産を隠すような行為は認められないというものです。これも例外はありませんが、ここでは割愛します。

このように、法律は、相続を受け入れたものと

みなす行為を定めていますので、これらの行為を行った場合は、相続放棄や限定承認によって相続を止めることはできなくなります。そのため、相続するかどうかに迷いがある場合には、ひとまず相続財産に手を付けないことが重要です。迷いはあるけど相続財産を使わなければ生活に困る場合は、まずはお近くの弁護士等の専門家に相談してみてください。



法律相談を募集しています

読者の皆さんの「弁護士に相談したい」と、「障がいの当事者または家族であるが弁護士に聞いてみたい」ことなどを法律相談を募集しています。詳細は28ページにある「法律相談募集要項」を参照してください。

なお、相談の内容は、個人が特定できない形で回答とともに記事として掲載させていただく場合があります。また、全ての相談に対して回答できるものではないことを、予めご了承ください。

※本募集は一般財団法人メルディアが行うものであり、表参道パートナーズ法律事務所とは直接の関係はありません。



履歴書

令和元年6月1日現在



ふりがな 氏名	きくちりぎか 菊地月香	ローマ字表記 Ragika Kikuchi
昭和53 (1978) 年 11月 2日生	<input type="checkbox"/> 男	<input checked="" type="checkbox"/> 女

出身地 栃木県黒磯市 (現・那須塩原市)	趣味 料理、写真撮影、スポーツ観戦
-------------------------	----------------------

家族構成 祖母、父、母、本人、妹、弟	賞罰 社会福祉士、社会福祉学修士
-----------------------	---------------------

役職・公職など ※役職は取材時のものです。

社会福祉法人同愛会・常務理事、障害者支援施設 光輝舎・施設長、
全国社会福祉法人経営青年会・副会長、栃木県社会福祉法人経営者協議会青年経営者会・会長

年	月	学歴・職歴
平成13 (2001)	3	国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科卒業
平成20 (2008)	3	日本社会事業大学大学院 博士前期課程卒業
平成13 (2001)	4	社会福祉法人あいのかわ福祉会 知的障害者更生施設 那須共育学園 / 指導員として入職
平成13 (2001)	8	社会福祉法人同愛会 身体障害者療養施設 光輝舎 / 指導員として人事異動
平成14 (2002)	4	社会福祉法人栃木県社会福祉協議会へ出向
平成15 (2003)	4	社会福祉法人同愛会 身体障害者療養施設 光輝舎 / 指導員
平成16 (2004)	4	同 / 主任
平成21 (2009)	4	社会福祉法人同愛会 障害者支援施設(*) 光輝舎 / 施設長

*平成20年に制定された「障害者自立支援法」に基づいて「身体障害者療養施設→障害者支援施設」と体系移行

ひと
個人の「歴史」から探る障がい福祉

ひと

パーソナルヒストリー

第2回

社会福祉法人 同愛会 / 常務理事
障がい者支援施設 光輝舎 / 施設長
菊地月香さん

PERSONAL HISTORY

地域福祉の推進と業界全体の
存続意義と継続価値を普及し
啓蒙していく必要性を感じる

知的障がい者更生施設に勤務していた父親の姿を見て育った少女は、障がい者福祉に尽力することの崇高さ、社会での必要性、そして楽しさを知った。後年、清廉な大人へと成長した少女は、自身も父親の背中を追って障がい者福祉に人生を賭する決意をしたという。

社会福祉法人を経営する若手たちの集まりである「全国社会福祉法人経営青年会」で副会長、「栃木県社会福祉法人経営者協議会青年経営者会」では会長を務めるなど、社会福祉法人を運営する青年層の意識も牽引しているのが社会福祉法人同愛会の常務理事・菊地月香さんだ。

菊地さんの履歴を紐解きながら、これからの社会福祉法人運営のあり方についてを聞いた。

取材＆文／森清香



福祉の業界に飛び込んだのは父の仕事に憧を抱いたから

森 福祉の仕事に携わることになったのはお父さんの影響だと伺っていますが？

菊地 私がまだ子どもだった頃、父が知的障がい者の更生施設に勤務していたんです。父がいつも家で、勤務先で日々起こったことを楽しそうに話してくれたんですね。その表情や話しぶりを見ていて「福祉(関連)の仕事って、やりがいがあるんだらうなあ」と思っていました。

森 それで「将来は福祉の仕事をした」と思ったわけですね。

菊地 父が家で話してくれたのは楽しいことばかりではありませんでした。でも、父の話の中から「仕事のやりがい」や「社会での必要性」を感じたのは確かでした。その頃はまだ進路を決めていたわけではないんですが。

森 後年、お父さんが自身で社会福祉法人を立ち上げたというもお聞きしましたが。

菊地 私が中学2年の時に社会福祉法人が出来たんですが、そこで行われる色んな取り組みを見聞きしているうちに「いつかは父の法人で働きたい」と思うようになりました。

森 それで進学先も決めたんですね。

菊地 大学で医療福祉を学んで、卒業後に父が運営する社会福祉法人の系列施設・那須共育学園に指導員として入職したのが最初です。

募集&告知

各種募集と告知

布施博または大矢真那が取材に向う「訪問先」を募集しています。また、当財団に対するご支援とご協力をお願いを掲載しています。

法律相談を募集 弁護士が相談を承ります

Recruitment

読者の皆さんや障がいの当事者またはご家族の人たちが弁護士に相談したい事、聞いてみたいことなどがありましたら当誌の事務局まで住所、氏名、連絡先、相談概要などをお送りください。本件の法律相談は無料で行います。

【必ずお読みください】

- ※応募に際しての記載事項などは個人情報保護の観点に則り、本件以外には一切使用いたしません。
- ※本誌に掲載させて頂く場合、個人を特定できない匿名の相談内容として記事にいたします。
- ※相談の受任可否についてはお答えすることができません。
- ※全ての相談に対して回答するものではありません。

氏名、連絡先、相談概要などを以下に記載の住所またはメールアドレスまでお送りください。

■応募先/郵送の場合

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア事務局/法律相談係 宛て

■応募先/Eメール

MAIL:org@gf-meldia.com
※件名(Subject:)に必ず「法律相談」とご記入ください

お便り募集!

あなたが知りたいことを あなたに代わって編集部が調べます

読者の方々が障がいに関して「知りたいこと」、「疑問・質問」、「法的な情報」、「扶助情報」などをみなさんに代わって編集部が調べ、取材し、記事にしたいと思えます。「こんなことを調べて欲しい」、「こんな情報があるが詳細が知りたい」など、どんなことでも構いません。左ページに記載の「一般財団法人メルディア事務局」まで、メールまたは郵便にてお送りください。

※お寄せいただくご要望の全部にお応えすることはできません。また、掲載する記事に関してはメルディア事務局ならびに編集部にて選択させていただきます。予めご了承ください。



一般財団法人メルディアへのご支援とご協力を募集

障がいのある子供を持つ親の苦労や将来への不安は、他の人には計り知れないほど大きなものがあります。さらに、それが寡婦・寡夫家庭であった場合、経済的な負担、苦労、不安なども一人で背負わねばならない状況に置かれることもあります。

私たち「一般財団法人メルディア」は、会報誌「月刊メルディア」を通じて、誌上に厳選した有益な情報を掲載することで、周囲との情報交換もままならず不安を抱える人たちの情報源として、その一助となれることを目指しています。

私たち「一般財団法人メルディア」の活動に対するご支援(取材協力・協業の相談・各種支援・支援金・寄付)など、当財団の趣旨に賛同してご協力を頂ける企業・団体・個人を募集しています。下記にある当財団の事務局までご相談ください。

お問い合わせとご相談はこちら 一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア事務局/担当:後藤(ごとう)・鷺坂(さぎさか)宛て
TEL:03-5381-3213 / MAIL:org@gf-meldia.com



ホームページと Facebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話など、情報が盛りだくさん! Facebookページのご用意もあります。是非とも一度、ご覧ください。



MELDIA <https://meldia.org/>

facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



PERSONAL HISTORY

同愛会・光輝舎/菊地月香

PERSONAL HISTORY



仕事の楽しさとやりがいとを 入職してから再認識できた

森 入職した当時に大変だったことなどもありましたか?
菊地 とにかく最初は仕事を覚えることと、利用者さんたちから信頼を得ること、この2つに必死でした。また、現場を体験してからでないといけないことなどもありました。
森 実際の現場では臨機応変な対応が求められたりすることもあったわけですね。
菊地 その度ごとに当時の先輩職員から色々と教えて頂いたり、利用者さんたちから教わることも多かったんです。それでも「大変だっと思うことは無かったと思います。それはきっと、自身で決



「福祉法人であっても事業活動によって利益を得て、ニーズに合った質の高い福祉サービスを永続的に提供するべき」と語る菊地さん。

めた道(仕事)だったからという理由と、職員として働くうちに、父が感じていたのと同じような「楽しさ」と「やりがい」を仕事の中に見い出すことができるようになっていったからだと思いますね。

森 その後、大学院に進学されて社会福祉学修士号を取得されたとか。
菊地 大学院で社会福祉を学んだことで、障がい福祉だけでなく地域福祉を推進していくことの大切さを知ることができました。それと、福祉事業を行う業界全体の存続意義と継続価値を広く普及させ啓蒙していく必要性を感じることが出来たのは良かったと思います。

森 現在、「全国社会福祉法人経営青年会」の副会長をされていますが、これはどんな人たちが集まる会なんですか?

菊地 全国の50歳未満の福祉法人経営者が集まるグループです。ここで次代の福祉法人経営を担う人たちが研修を行ったりして、リーダーとしての資質向上を図ろうという組織です。また、福祉事業の経営方法などもここで学ぶことができます。

森 これまでの福祉法人の関係者は「経営」という面に関しては取



ライター・森清香

えて言及しなかった人が多いような気がします。菊地 事業経営によって得られた収益で、地域の人たちが、利用者さんたちに福祉サービスを継続的に提供することが可能になるはずなんです。質の高い福祉サービスを継続して提供するという形で利用者さんたちに収益の還元ができるようになると思うんです。
森 最後にになりましたが、福祉事業に対する思いや展望などは聞かせてください。
菊地 制度改正や福祉計画による総量規制などで、障がいの当事者とその家族が希望するサービスと、福祉事業者側が提供できる(提供しても良いとされる)サービスの乖離があります。実態とニーズに基づき福祉事業展開が難しくなってきたという状況を如何に解消・解決していくかが課題ではないかと思っています。



社会福祉法人 同愛会/光輝舎
栃木県芳賀郡益子町北中1113-1
TEL / 0285-70-2020
<http://three-ai.jp/>





湘南ベルマーレ

ホームゲーム観戦チケットプレゼント



©湘南ベルマーレ

■ホームゲーム一覧

開催日	キックオフ	対戦相手	申込〆切
8/3 (土)	19:00	鹿島アントラーズ	7/20 (土)
8/17 (土)	19:00	サガン鳥栖	8/3 (土)

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1
名を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

■応募から観戦までのステップ

STEP 1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます
財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方は「org@gf-meldia.com」を指定メールアドレスに追加してください。応募後、5日経っても応募完了メールが届かない場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までお電話ください。よろしくお願いいたします。

STEP 3

抽選

当選者へチケットを
お送りします

当選者の方へ当選メールを送信後、応募フォームにご入力頂いた住所宛にチケットをお送りいたします。当選発表はメールの送付をもってかえさせていただきます。

STEP 4

観戦

スタジアムへGO！

チケットに記載のゲートよりご入場ください。どうぞ観戦をお楽しみください！



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。あわせてご了承ください。

ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレ HP をご覧ください



JR 東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行



圏央道寒川南 I.C. より湘南銀河大橋、国道 129 号線経由で約 15 分 (国道 129 号線に随時「総合公園」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

〒243-0292 神奈川県平塚市さきさか
一般財団法人メルディア 事務局 担当：後藤・鷺坂
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日～金曜日 9:30～18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承ください。

20 MELDIA CONTENTS 2019 AUG.

- 01 | 障がい者を応援
日本農福連携協会 / 東京都千代田区
- 06 | 一般財団法人メルディアとは？
メルディアの基本理念、財団概要、支援事業
- 07 | 布施博が訊く
大田原市長・津久井富雄氏 / 栃木県大田原市
- 11 | 障がいとエンターテイメント
バリアフリープロレスHERO / 東京都文京区
- 15 | 水越けいこ連載「M size / はじまり」
水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る
- 17 | 福祉事業所探訪
社会福祉法人エルム福祉会 / 栃木県大田原市
- 21 | つむぐ ～こえをきく～
脚本家・渡邊希望が障がい者や関係者の「声」を聞く
- 23 | 弁護士が教える「障がい者と法律」
表参道パートナーズ法律事務所 / 弁護士・安部晃平
- 25 | ひと - PERSONAL HISTORY -
社会福祉法人同愛会・菊地月香さん
- 28 | 募集と告知
各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

月刊 MELDIA Vol.20 / 2019 年 6 月 25 日発行
発行元 / 一般財団法人メルディア事務局
発行人 / 小池信三
事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章
編集集 / 株式会社サン・オフィス
編集人 / 東宮恵美
編集長 / 山口慎市
進行 / 東宮恵美、山口慎市、谷田貝亘介
編集部 / 東宮恵美、村田保則、都筑亮太、渡邊希望
ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、安部晃平、山口慎市、渡邊希望、横関寿寛、森清香
カメラマン / 吉岡晋 (PMJ)
ヘアメイク / 関谷佳代子 (Dharma)
デザイン / 有限会社 フレッシュ・アド
印刷製本 / QREAS株式会社
協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、日本農福連携協会、一般社団法人日本基金、大田原市、大田原市保健福祉部福祉課障害支援係、社会福祉法人エルム福祉会、hikari no café 蜂蜜小珈琲店、hikari no café 大田原市庁舎店、川上聖子、GPSプロモーション株式会社、バリアフリープロレスHERO、佐藤剛由、株式会社SEADLINING、高橋奈七永、社会福祉法人同愛会、菊地月香、表参道パートナーズ法律事務所、株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、株式会社PHOTO MIO JAPAN、株式会社Dharma

※敬称略/順不同

本誌の無断転載・複製を禁じます
2017-2019 © All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア / 月刊 MELDIA
MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / 株式会社 サン・オフィス



次号予告

MELDIA VOL.21

2019 年 7 月 25 日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632
東京都新宿区西新宿 1-25-1
新宿センタービル 32F
一般財団法人メルディア 事務局
TEL: 03-5381-3213
MAIL: org@gf-meldia.com

